

令和3年度 子どもたちからの市長への手紙（小学校）

番号	意見	回答
1	ごみのポイ捨て禁止を呼びかけてごみのポイ捨てを減らしてほしい。ごみのポイ捨てが多いところには監視カメラを設置してほしい。	<p>市では、ごみのポイ捨てをなくすために、ごみ捨て禁止の看板や監視カメラを設置したり、ごみの持ち帰りをお願いしたりしています。また、市内全域で年2回、一斉クリーン作戦を実施し、地区・町会などでも定期的に清掃活動を行っています。まだまだ、ポイ捨てはなくなりませんので皆さんも積極的に参加して、ごみ箱が無くても、ごみの落ちていないきれいな寒河江市になるようにご協力をお願いします。</p> <p>ごみ集積所については、各町会や隣組で管理されていますので、衛生的な管理をしていただけるように今後も引き続き働きかけていきます。</p>
	自動販売機とごみ箱を設置してほしい。	
	電線を地下にうめてほしい。ごみのポイ捨てをなくしてほしい。	
	ごみ拾いをしてほしい。	
	ごみのポイ捨ての条例をつくってほしい。	
	ごみ集積所をきれいにしてほしい。	
	クリーン作戦を月に1回行いたい。	
2	フローラからハートフルセンターの通りに街路灯を設置してほしい。	<p>防犯街路灯(街灯)は、より明るくするために蛍光灯からLEDへの切り替えを実施しています。夜暗く危険な通りがある場合は、地域の方と相談しながら新しい防犯街路灯の設置をしていきますので、具体的な場所を教えてください。</p>
	歩道を照らす街灯が少ないので増やしてほしい。	
	公園の近くや、歩道に街灯を増やしてほしい。	

令和3年度 子どもたちからの市長への手紙（小学校）

番号	意見	回答
3	信号機を増やして、道路のでこぼこを直してほしい。	<p>信号機は交通量や歩行者数などから設置場所が決められていますが、信号機の新規設置や横断歩道の塗りなおしが必要な場所については、小学校PTAや町会長などから市へ要望をいただき、市が寒河江警察署へ要望しています。道路の舗装やガードレールなどの設置は、市で管理・設置するもので、町内会等からの要望を基に整備に取り組んでいます。それぞれ、具体的な設置要望箇所を教えてください。</p>
	歩道の整備と信号機の設置をしてほしい。	
	信号機の音を鳴らしてほしい。	
	ガードレールを設置したり、道路を平らにしたりしてほしい。	
	三泉郵便局前にガードレールをつけてほしい。	
	南部地区からみずき団地に行く道路を整備してほしい。（道路を広げる、電灯をつける）	
	砂利道を整備してほしい。	
	道路を整備してほしい。	
	南部地区の道路の側溝にふたをつけてほしい。	
横断歩道の白線を塗りなおしてほしい。		
4	通学路を整備してほしい。	<p>通学路の危険個所を保護者の方や先生などから教えていただき、定期的に点検をしながら、安全な登下校ができるよう取り組んでいますので、危険な場所を、おうちの人や先生に教えてください。</p>
	醍醐地区日和田の通学路を広くしてほしい。	
5	二酸化炭素を減らす取り組みをもっとしたい。	<p>二酸化炭素の排出を削減するには、皆さん一人ひとりの行動が重要です。これからも家庭や学校でできる省エネルギー活動を紹介していきますので、ぜひ挑戦してください。</p>

令和3年度 子どもたちからの市長への手紙（小学校）

番号	意見	回答
6	食品ロス防止に向けた取り組みをしてほしい。	食べ残した食品を廃棄すると、限りある資源を無駄にしまいます。食品ロスをなくすためには、食べる分だけつくること、食品の消費期限・賞味期限を確認しておくことなど、各家庭の行動が重要ですので皆さんも協力してください。
7	災害用バックをコンビニ、スーパーマーケットで置いてほしい。	現在、市内のホームセンター等で、非常時持ち出しバック等の防災用品を販売しています。
8	防災グッズを各家庭にひとつずつ配布してほしい。	市では、公共施設等に防災倉庫を設置し非常時のためにグッズを備えています。家庭でも、それぞれ必要なものの準備して下さい。
9	道路や公園に植物を増やしてほしい。	市では、町内会の皆さんにお手伝いいただきながら、道路沿いに花を植えています。また、花などを新たに植えるときは、皆さんの要望などをうかがい、花と緑があふれる魅力あるまちとなるよう取り組んでまいります。
10	公園のトイレをもっと整備してほしい。 三泉ふるさと公園のトイレを明るくきれいにしてほしい。	公園のトイレについては、皆さんが気持ちよく使えるよう、町内会などからお手伝いをいただきながら、清掃などを行っています。また、トイレの整備については、地域の皆さんからお話を伺い検討してまいります。
11	公園のハチを見つけて駆除してほしい。	ハチやハチの巣に近づいたり刺激を与えたりすると、攻撃をしてくる可能性があります。公園でハチを見つけたらすぐに、市へ連絡してください。
12	自然と触れ合える公園や遊び場がほしい。 南部地区に遊具がたくさんある大きな公園が欲しい。 遊び場や、遊び場の遊具が少ない。 様々な年代の人が楽しめるように自分たちで自由に考えて過ごせるスペースがほしい。 遊びながら体を動かせる施設がほしい。 公園でボール遊びやバドミントンなどでも遊べるようにしてほしい。	市内には、いこいの森や最上川ふるさと総合公園などの体を動かし楽しめる施設があります。また、グリバーさがえでは、昨年の夏からスケートボードの貸し出しを始めました。チェリーランドにも屋外に新たな遊具を設置し、屋内で児童が遊べる施設を作っているところです。令和6年4月オープン予定ですので、遊びに来てください。 今後も、皆さんが安全に遊べるように、公園の施設を定期的に点検し要望のある箇所を含めて修理や更新を行ってまいります。

令和3年度 子どもたちからの市長への手紙（小学校）

番号	意見	回答
13	室内で遊べる施設がほしい。	<p>市には、屋内遊戯施設として総合子どもセンター「ゆめはーと寒河江」があります。その中には、乳幼児が遊べる「子育て支援センター」、小学生までを対象とする「児童センター」があり、いろんな方が利用可能な施設となっております。</p> <p>また、現在道の駅寒河江チェリーランドの再整備事業において、屋内型児童遊戯施設を建設しており、令和6年4月の新規オープン予定ですので、遊びに来てください。</p>
	小さい子も楽しく遊べる施設を作ってほしい。	
	寒河江に小学生が走り回って遊べるような子供の遊戯施設を作ってほしい。	
14	空き家を保育所施設にするといいと思う。	<p>空き家にはそれぞれ所有者の方がいるため、空き家を活用する場合は所有者と連絡を取ってすすめていくことになります。</p> <p>保育施設の整備は、建物の建築基準などがあるので、条件を整理しながら検討して参りたいと思います。</p> <p>空き家や空き店舗などを活用して新しいお店をつくる場合には、改装費用や家賃補助をおこない、出店しやすくなるように応援しています。</p>
	空き家をリフォームして店舗にしてはどうか。	
15	「除雪の日」をつくってほしい。	<p>除雪は、早朝午前3時30分に10cm以上の積雪があった場合に除雪を行っています。今のところ「除雪の日」の制定の予定はありませんが、雪が降ったときにはできるだけきめ細かく除雪ができるように取り組んでいきます。</p>
	しっかり除雪してほしい。	
16	小動物の動物園がほしい。	<p>市では、皆さんの要望などをうかがい、多くの皆さんが満足できる魅力ある公園になるよう取り組みます。</p>
	動物と触れ合える場所を作ってほしい。	
17	全年齢が対象の公園やスーパーマーケットなど、役に立つ土地の使い方をしてほしい。	<p>土地の利用の計画については、将来のまちづくりのために広く検討し、魅力あるまちになるよう取り組みます。</p>
18	三泉郵便局の駐車場から道路に出やすいようにしてほしい。	<p>この道路は県が管理している道路なので県に皆さんの要望をお伝えします。</p>

令和3年度 子どもたちからの市長への手紙（小学校）

番号	意見	回答
19	「JAアグリ」のような地産地消の施設を増やしてほしい。	地元で採れた新鮮な農産物を販売する産直施設は、地元の皆さんによる地産地消だけでなく、観光で訪れる方が寒河江のおいしい農産物を買求めたり、寒河江のおいしい農産物を知っている方が遠くから訪れる大切な施設です。市では、農家の方がおいしい農産物を作るために支援を行って、もっと多くの方が訪れるようになり、産直施設が増えるように取り組んでいきます。
20	スーパーで名産品を売ってほしい。	スーパーでは消費者においしいものを届けるため、バイヤーが全国から旬の農産物を選びすぐり仕入れています。スーパーに地元産の野菜がないか、是非チェックしてみてください。寒河江産の農産物も仕入れてもらえるよう、全国に負けない高品質でおいしい農産物を農家が作れるよう支援していきます。
21	さくらんぼ畑の面積を増やしてほしい。	農家の高齢化が進み、また跡継ぎがないことなどによって農業をやめる方が増加し、さくらんぼの栽培面積もそれにともない減少しています。市では、栽培面積を増やすために、新しい就農者を増やす取り組みや、高齢になってもさくらんぼの栽培が継続できるように機械の導入などの省力化を支援していきます。
22	フローラの中の施設をもっと充実させてほしい。本屋とゲームセンター、飲食店を大きくしてほしい。	フローラ・SAGAEの改修工事等を行うなど、より便利になるように市民交流・憩いのための公共スペースを充実させたりして、誰もが気軽に立ち寄れる施設になるように取り組んでいます。
23	大型ショッピングセンターや勉強できる場所をつくってほしい。	身近なところにお店やショッピングモールができると、生活が楽しくなりそうですが、大型のショッピングモールをつくってしまうと地元のお店が続いていくことができなくなることも考えられます。お店の出店は、経営者が周辺の市や町の人口や消費者の買い物行動などを十分に調査し、時間をかけて検討しています。市では、お客さんがたくさん来てくれるお店が増えるように、若者が経営するお店などの出店を支援したり、新しい事業を考えている人を支援したりして、商業の活性化を図っていきます。
	大型ショッピングセンターをつくってほしい。	
	10-20代向けのショッピングモールなどの大型商業施設をよんでほしい。	
	南部地区に買い物ができるショッピングモールが欲しい。	
	寒河江市内に遊び場付きのショッピングモールが欲しい。	
室内で遊べる場所、有名な店を増やしてほしい。		
24	参考書やワークを売る本屋がほしい。	市内にも本屋さんがあります。ほしい種類の本がなかったら、本屋さんで取り寄せてくれる場合もあるので、相談してみてくださいはどうか。

令和3年度 子どもたちからの市長への手紙（小学校）

番号	意見	回答
25	南部地区に駄菓子屋が欲しい。	かつて各地域にあった駄菓子屋さんが、少子化によってほとんど見かけなくなってきました。現在は、コンビニやドラッグストアなどの駄菓子コーナーや店内で飲食できるコーナーを設置しているところもあるようです。こうした店舗でも、地域の人たちが気軽に立ち寄って交流できる工夫やサービスを行っているので、確認してみてください。
26	自動販売機を三泉地区に増やしてほしい。	自動販売機の設置は、地域のお店の前や会社の敷地などに設置されている場合が多く、土地の所有者と、清涼飲料水の会社が慎重に経営判断を行ったうえで設置をしています。皆さんの声が大きく成れば設置される場合もあるかもしれません。
27	若い世代に寒河江温泉の効果や楽しみ方などをもっとPRしてほしい。	市内の温泉宿泊施設で組織する寒河江温泉協同組合では、ホームページを立ち上げPRしているところですが、もっと、若い世代の方にも伝わりやすい方法で広報できないか検討してもらいます。
28	子供でも楽しめるイベントをしてほしい。 観光や寒河江市の知名度アップを目的とするイベントの開催。 さくらんぼの種飛ばし大会に加え、「さくらんぼの大食い競争」「あゆのつかみどり」などを追加してほしい。	新型コロナウイルスの影響でこれまでのようにイベントが開催できなくて大変苦慮しておりますが、感染拡大防止をふまえたイベントを開催しながら、終息後には多くの方で賑わうイベントが開催出来ればと考えています。
29	醍醐地区の魅力を伝えるためのスタンプラリーを作してほしい。	今年度、市内周遊観光ガイドアプリを製作しておりますが、そのアプリを活用した事業の展開をすすめていきます。
30	慈恩寺周辺観光広域観光の連携強化をぜひ進めてほしい。	慈恩寺のすばらしさを多くの方に知っていただくため、市内外の観光施設等と連携して情報発信していくことが重要であると考えています。そのことが、市内の観光の活性化につながると考えておりますので、連携を強化しながら進めていきたいと思っております。
31	高齢者や障がい者用の駐車場に健常者の車が止めてあり、高齢者や障がい者にやさしい街にしてほしい	市民一人ひとりが、高齢者や障がい者に思いやりのある行動をとり、やさしいまちにしましょう。 高齢者や障がい者用の駐車場では、設置目的や適切な利用の必要性を呼び掛けて、利用者のマナーアップに取り組んでいきます。
32	医療機関の従事者の負担が大きいため、コロナウイルスに対する医療を充実させてほしい。	感染症予防対策の徹底や、ワクチン接種の推進により新型コロナウイルスの感染者の減少を図り、医療従事者の方の負担軽減を行います。今後も、市としては医療従事者の負担軽減につながるよう感染症予防対策に努めていきます。

令和3年度 子どもたちからの市長への手紙（小学校）

番号	意見	回答
33	障がいの有無に関係なく、住みやすい環境を整えてほしい。	寒河江市では障がいの有無にかかわらず、互いに個性を尊重しながら、地域の中で生き生きと暮らすことのできる環境の整備や共に支え合って生きていく共生社会の実現を目指して取り組んでいます。バリアフリートイレや点字歩道などの設備を、今後とも充実させていきます。
34	高齢者が住みやすい街づくり（医療、買い物弱者、交通弱者対策）をしてほしい。	足腰の痛みにより外出が億劫になったり、交通手段がないため閉じこもり傾向になったりする高齢者が増えないようにするためにも、外出に係る支援・サービスの充実は大きな課題です。今後も、高齢者が自立した日常生活を送ることができる環境の整備や、閉じこもり防止・生きがいづくりなどを目的として身近な地域の公民館を会場に「いきいき百歳体操」等の各種活動の立ち上げや継続に向けた出前講座の支援を実施していきます。
35	病院や老人ホームで家族と交流したい。	新型コロナウイルス感染症対策の観点から、老人ホームへ直接会いに行くことが難しい期間が続いています。今後、老人ホーム等においても、新型コロナウイルスの収束状況や感染対策を踏まえた交流などで、ふれあえる機会がたくさん作れるようになればいいと思います。
36	一人暮らしの高齢者のために介護施設を増やし、入所していない方には健康確認を行ってほしい。	現在特別養護老人ホームの改築と、新たな特別養護老人ホーム建設予定があり、定員増が見込まれています。また、ヤクルトを直接手渡すことで体調等を確認する「あんしん訪問サービス」や、昼食を配達しながら健康管理を行う「ふれあい配食サービス」を実施しています。これからも、ひとり暮らしの高齢者の安心安全を支え合う地域づくりを進めていきます。
37	寒河江小学校や市立図書館の駐車場を広くしてほしい。	寒河江小学校や市立図書館の付近には土地がなく駐車場を広くするのは難しいのが現状です。市役所の駐車場をご利用ください。今後、何か方法がないか考えていきます。
38	学校がところどころ古いので直してほしい。家庭科室を作ってほしい。	施設全体の優先順位を考えながら直していきます。また、みなさんが教室で使っている机といすなどは、毎年学校と相談しながら古いものを新しいものに入れ替えており、これからも続けていきます。
38	学校のカーペット、机やいすを新しく替えてほしい。	
38	水道の水をおいしくしてほしい。	
39	学校の図書室の本の冊数を増やしてほしい。	図書室の本の費用を毎年小学校にお渡し、各小学校で選んだ本を購入することになっています。学校では、みなさんへのアンケートなどを基に購入する本を決めているようです。先生にリクエストしてはどうでしょうか。
39	小中学校のネット環境を良くしてほしい。	G I G Aスクールタブレットを小中学生全員にお渡しして、学校でタブレットを使用するため通信ケーブルの工事を行いました。児童数の多い学校で、一度にたくさんの児童がタブレット使用すると、Wi-Fiの反応が遅くなる時があることがわかりました。現在、原因を調査しており、改善策を考えています。

令和3年度 子どもたちからの市長への手紙（小学校）

番号	意見	回答
40	冬の期間はスクールバスをだしてほしい。	<p>公立小中学校の通学距離は、国で小学校はおおよそ4 km以内、中学校はおおよそ6 km以内が基準とされています。市内の小中学校では、現在スクールバスが運行されている所以外に、それらの基準を超える所はありません。しかし、夏季の猛暑や冬季の雪道の登下校では危険が多くあります。路線バスなどの公共交通機関が使用できるかどうかも含めて、引き続き検討していきます。</p>
	南部小学校区にスクールバスを導入してほしい。	
	スクールバスを導入してほしい。	
41	学校で動物を飼いたい。	<p>生き物や果樹を育てること、管理していくことは非常に大変で、学校の中だけで対応していくのは難しいのが現状です。日頃の学習の中で生き物の飼育や命の大切さ、さくらんぼのPRの方法などを学ぶ機会についても考えていきます。</p>
	各学校にさくらんぼ畑が欲しい。	
42	電子黒板があつてとても授業が分かりやすい。	市内小中学校のすべての普通教室に電子黒板を設置できるよう、計画的に進めています。
43	タブレットが導入されたことにより授業で調べることができるようになった。	<p>これからも、GIGAスクールタブレットを学校や家庭でたくさん活用してください。</p>
	タブレット等の積極的活用。（全教科のアプリ、オンライン勉強、チャットや通話で勉強を教えてもらう等）	
44	スマホで図書館の本を調べたり、スマホで借りられたりできるアプリをつくってほしい。	<p>図書館の本はスマホで調べることができます。市のホームページの市立図書館サイトの「本や資料を探す」をご利用ください。また、メールマガジンで新しく入った本の一部について紹介しています。このほかのサービスに関するアプリなどについては、今後検討してまいります。</p>
45	もっとあいさつをかわしてほしい。	<p>あいさつは、人と人とのコミュニケーションの中で最も基本的で大切な行為です。市民が常にあいさつを交わすまちになるよう呼びかけてまいります。</p>
	「市民あいさつの日」を決めてほしい。	
	あいさつする日を決めてほしい。	

令和3年度 子どもたちからの市長への手紙（小学校）

番号	意見	回答
46	市立図書館にアニメの小説をおいてほしい。	市立図書館ではアニメの小説を蔵書しています。どのような小説があるかや調べ方が分からない場合は図書館の人に聞いてください。また、読みたい本が貸出し中の時には、予約することもできます。図書館にない時にはリクエストができ、他の図書館から借りたり購入を検討したりするので積極的にリクエストしてください。
	市立図書館の子供コーナーの本を多くしてほしい。	
47	オーケストラなどのコンサートを増やしてほしい。	市民文化会館や慈恩寺などで毎年コンサートを開催しています。また、市内では吹奏楽や合唱の団体が活発に活動し、演奏会や音楽祭が開催されています。これらの活動を支援して「音楽のあふれる町づくり」に取り組んでいますので是非ご覧ください。
48	「総合スポーツセンター」をつくってほしい。	スポーツ施設を新たに作る時は、市全体で計画を立てて決定します。皆さんの意見も参考にして、寒河江市がよりよいスポーツの街となるようこれからも考えていきます。
	スポーツセンターをつくってほしい。	
49	市民プールの底がぬるぬるするので清掃してほしい。大人も子供楽しめるようにしてほしい。	水遊びを楽しむ人や水泳選手を目指すなどいろいろな利用者がいます。いろいろな目的に合わせて利用できるようバランスを取りながら、プールの整備を考えていきます。 プールの床は、こまめに清掃して、更に皆さんが安全・快適に使えるように努めていきます。
	市民プールに流れるプールとウォーターライダーを付けてほしい。	
50	ユニバーサルデザインの市民浴場にしてほしい。	誰もが安心して利用できる市民浴場にするために、ユニバーサルデザインを取り入れた設計を行っています。
51	寒河江駅に売店を設置してほしい。	駅構内への売店の設置については、ＪＲ東日本へ、市民の声ということで、市から要望させていただきます。また、駅の自由通路についても有効活用できるように検討して行きます。
52	左沢線に「自動ステップ」がほしい。	左沢線の車両は、ＪＲ東日本が管理しています。市からＪＲ東日本に要望いたします。
53	「街角テレビ」の数を増やしてほしい。	街角テレビは、市内の企業が運営しているものです。市として新たに街角テレビを設置する予定はありませんが、マスコミへの情報提供やＳＮＳによる情報発信など寒河江の良いところをたくさんの人に知ってもらえるように、さまざまな方法で取り組んでいきたいと考えています。

令和3年度 子どもたちからの市長への手紙・提言（中学校）

番号	提言	回答
1	<p>歩道などに、ごみ箱を設置する。</p> <p>歩道にごみ箱を設置し、ごみの少ないまちづくりをする。</p> <p>ごみ拾いボランティアを開催するとともに、道にごみ箱を設置する。</p> <p>最上川の清掃ボランティア活動をし、美しい川にする。</p> <p>ごみ拾いボランティア活動を増やすとともに、ごみのポイ捨てをなくす条例をつくる</p> <p>ごみのポイ捨てをなくすための標識を設置する。</p>	<p>路上へのごみ箱の設置は、交通や除雪作業の障害になることや防犯上の懸念があるため、設置はしていません。今後も「ごみのポイ捨てをしない」ように周知していきます。</p> <p>標識の設置は行っておりませんが、道路や公園などへの「ごみ捨て禁止」の看板などの貸し出しを行っています。</p> <p>ごみ拾いの活動は、市内全域で年2回の市民一斉クリーン作戦を実施するほか、地区や町会・団体等で最上川などの河川も含めて定期的に清掃活動を実施していただいております。今後もきれいなまちづくりへのご協力をお願いいたします。</p>
2	<p>リサイクルステーションを設置する。</p>	<p>集団資源回収やスーパーなどの店頭回収へのご協力をお願いします。リサイクルできる製品の回収方法についても今後検討していきます。</p>
3	<p>食品ロスを減らしながら地域のつながりを生み出すため、廃棄される食材を使った食堂を設置し、食品ロス削減レシピの紹介をする。</p>	<p>廃棄される食品や食材などを使用し、商品として提供することは難しいですが、ご家庭で食べる分だけつくる、食品の消費期限・賞味期限を確認しておくことで食品ロスを削減にご協力をお願いします。また、廃棄されてしまう食材を利用したレシピの紹介など、ごみにならない取り組みを周知していきます。</p>
4	<p>バイオマス発電の積極的利用を進める。</p> <p>寒河江市内施設にソーラーパネルを設置する。</p> <p>大気汚染物質の削減を積極的に進めるまちづくりを行う。</p> <p>電気自動車の積極的利用を促す。</p>	<p>温室効果ガスの排出を削減するために、市では太陽光発電などの再生可能エネルギー設備設置への補助制度を設けているので、ぜひご活用ください。</p> <p>これからも電気自動車や高効率家電などの省エネルギー製品の利用推進や省エネルギー活動の普及促進を図り、地球温暖化防止に取り組んでいきます。</p>

令和3年度 子どもたちからの市長への手紙・提言（中学校）

番号	提言	回答
5	災害時の行動の呼びかけ、非常食の扱い店の創設など、災害に強いまちづくりをする。	市民ひとり一人が避難方法を確認したり備蓄品の確保をしたりして災害に備えましょう。市ではマイ・タイムライン（避難行動計画）の作成を推進し、災害に強いまちづくりに取り組んでおります。
6	災害に強いインフラの整備をする。	発生し得る被害を最小化するため、防災、減災対策を推進しております。
7	水害への備えや被災家屋の建て替え促進など、安心のために災害復旧費用を拡充する。	迅速な災害復旧を行うため、国、県と連携し被災者支援を実施してまいります。
8	すぐ身近に避難できるよう、避難所を増設する。	指定避難所として使用できる施設は、広さや耐震性、設備等の条件があり、増やしていくことは簡単ではありませんが、状況に応じて直上避難や安全な場所の親戚・知人宅に避難するなど分散避難により避難することが出来ますので、ご協力をお願いします。
9	公園へのバスケットリング、サッカーゴールなどを設置し、子どもの体力向上や、生涯スポーツの促進を図る。	市では、皆さんの要望などをうかがい、多くの皆さんが満足できる魅力ある公園になるよう取り組んでおります。サッカー場については、グリバーさがえに整備し、バスケットコートについては中央工業団地内に整備しています。各施設の設備は皆さんからの意見や優先順位を考慮したうえで、順次行っています。皆さんも体を動かし、たくさん利用してください。
	雪を利用した観光スポットや冷房施設、長岡山のスポーツ設備の整備を充実させる。	
	アクセスのよい広い公園を整備し、子どもの外遊びを促す。	
	市内の公園1つにつき、1つずつ公衆トイレを設置する。	
10	平塩橋の整備を早期に実現する。	平塩橋建設の早期実現に向けて活動を行っておりますが、市単独では予算等の関係上、架橋を実施することが困難のため、県に対して整備の要望をしております。
11	若者がよく利用するコーヒー店やアパレルショップを誘致し、若者に人気の場所をつくる。	新しいお店がたくさんできると、買い物などがとても楽になりそうですが、お店をたくさん造っても、お客さんが少なく売上げが伸びないとお店を続けていくことができません。お客さんがたくさん来てくれる素敵なお店を増やすため、若者などがお店をつくるのを支援したり、素敵なお店の開発や県内外へのPRを支援したりするなど、市ではお店の人達をこれからも応援していきます。
	食料品、衣料品、その他の施設がまとまった大型の商業施設を建設する。	
12	若い人の起業サポート体制を充実する。	市内で新しく出店を考えている方を対象に、創業セミナーを開催しています。また、商店街などの空き店舗を活用したい方への支援にも取り組んでいます。今後も創業支援を通じて寒河江の商業が元気になる取組を続けていきます。

令和3年度 子どもたちからの市長への手紙・提言（中学校）

番号	提言	回答
13	F S C マーク商品を買うと専用のポイントが溜まる「チェリpoi」制度をつくり、溜まったポイントを寒河江市の特産品と交換できる仕組みをつくる。	市として、地域経済の振興から、現在スマートフォンを利用してキャッシュレス決済等に取り組んでいるところです。
14	長岡山に「映えスポット」を設置し、観光客の増加や若い世代へのPRにつなげる。	長岡山（寒河江公園）は4月に桜、5月につつじの花が咲き、多くの方が写真を撮られています。それ以外の季節ですと、展望台からの眺望を楽しむ方がいらっしゃいますが、もっと多くの方にいらしてもらえるよう新たな「映えスポット」になる場所を作っていきます。
15	「川の魅力」をPRしたまちづくりを行う。	市内には、最上川と寒河江川の2つの大きな河川が流れています。それぞれの河川敷に公園を整備して川に親しんでもらえるよう取り組んでいます。
16	スタンプラリーなど観光イベントの開催、地域産品のブランド化を進め、移住者や観光客の増加につなげる。	新型コロナウイルスの影響でこれまでのようにイベントが開催できなくて大変苦慮しておりますが、感染拡大防止をふまえたイベントを開催しながら、終息後には多くの方で賑わうイベントが開催出来ればと考えています。
17	市内の産婦人科病院が少ない現状を改善し、併せて途上国の医療体制を改善する。	市内の産婦人科医院については、人口減少するの中で、県や村山地域全体で配置を考える必要があると考えています。また、途上国の医療体制の改善については、市、国、全世界のみんなで一緒に対策を検討していく必要があると考えております。
18	3回目のコロナワクチンを、未接種国へ積極的に分配する仕組みをつくる。	全世界で新型コロナウイルス感染症撲滅に向けて取り組むことは重要なことです。一方で市民が3回目接種を行うことで新型コロナウイルス感染症からお互いが身を守ることも大切なことです。本市においては、市民を含め全世界の方が安心安全に暮らせるよう今後とも感染症対策に努めていきます。
19	生活困窮者に対して、その人にあった食料量を提供するなど、「食」の支援事業を拡充する。	昨年度は県と市が連携して、新型コロナウイルス感染症の影響により休業や失業した生活困窮者に対し県産米（60kg）を支給し支援しました。今年度は、市社会福祉協議会で、会社や家庭で余っている食料品などを寄付して、必要な方や団体等に無償で届けられる「フードドライブ」という事業を実施しています。
20	禁煙ポスターの掲示や喫煙所の適正設置により、受動喫煙を防止する。	寒河江市でも、喫煙によるリスクや受動喫煙防止の事業に取り組んでおり、ポスターやリーフレットの掲示を積極的に行っております。今年度は、コロナワクチンの集団接種会場においても、啓発ティッシュの配布も加え実施しました。また、小学生を対象にした防煙教室や、30歳代の健康診断の際に指導を行うなどさまざまな年代にアプローチしております。今後とも積極的に普及啓発に努めてまいります。
21	単独世帯・高齢者世帯への雪かきサービスを実施する。	市社会福祉協議会のボランティアセンターと連携を取りながら、一人でも多くの方からボランティア活動に関心を持ってもらえるように進めていきたいと思っております。 市では、自力で雪下ろしや除雪が困難な高齢者世帯に対して、1世帯1回あたり12,000円を限度に年2回まで雪下ろし等経費への助成を行っています。

令和3年度 子どもたちからの市長への手紙・提言（中学校）

番号	提言	回答
22	児童虐待などから守るため、子どもの保護施設を増やす。	<p>子どもたちを虐待から守る取り組みとして、学校などと連携し子どもたちの見守りを図っているほか、地域の方々からも情報提供をいただきながら支援を行っております。また、要保護児童対策地域協議会を設置し、支援を必要とする子どもや保護者に対し適切な支援を行えるよう、関係機関が連携し対応しております。</p> <p>子どもの保護施設につきましては、現在市内の寒河江学園をはじめ、県内に12の施設があり、様々な支援を必要とする児童を受け入れておりますが、子どもや家族、時代のニーズにあった体制を構築できるよう、県とも協議をしながら検討を行って参ります。</p>
23	子育て支援サポート施設の整備や妊婦さんが集まれるイベント開催など、妊婦同士のつながりや相談場所を確保する。	<p>妊婦同士のつながりや相談できる場所を持つことは安心した妊娠・出産・育児を行う上で重要なことです。現在の妊婦への支援体制としては、パパママスクールや母乳ミルク準備講座等の妊婦向け各種講座を開催しています。また、妊娠期からの切れ目のない相談支援の場として市子育て世代包括支援センターに助産師等の専門員を配置し、必要時に相談できる体制をとっているところです。今後も妊婦さんの意見もお伺いしながら、支援体制や妊婦さん同士がつながれるような事業を検討してまいります。</p>
24	育休パスポートの配付や育児休業給付金の支給により、育児休業を取りやすい環境を整備する。	<p>育児休業取得率向上のため、市内の企業に向けてメールマガジン等で育休の制度について周知し、育休を取りやすい環境の整備に取り組んでいきます。</p>
25	学習スペースの増設と学習スペース支援員の雇用により、学習環境を整備する。	<p>図書館やフローラ・SAGAEに学習スペースを設けています。学習スペースを拡大できるか、新たな場所に設置が可能かなどを検討いたします。支援員については、ボランティアとして地域の方を活用してはどうでしょうか。</p>
26	<p>冬場の寒さ対策や性的マイノリティへの配慮の一つとして、制服にスラックスを採用し、制服を選択制にする。</p> <p>動きやすさや使い分けなど、スカートとスラックスの制服選択制を導入する。</p>	<p>各校の制服については、それぞれの学校で決めています。生徒会などが中心となって、自分たちの制服について話し合ってみてはいかがでしょうか。</p>
27	男女平等意識の育成に向け、男女混合名簿を導入する。	<p>ジェンダー平等の実現に向け、性別によらない名簿の導入に向けて、各校に働きかけていきます。</p>
28	いじめに関する授業・講話の開催、障がいを持つ方々との交流を行う。	<p>さがえっこライフデザインセミナーを各学校で開催することができます。学校の先生と話をしてみてください。</p>
29	途上国の子どもたちに向けた、使わなくなった文房具の寄付活動「文房具おさがり大作戦」を実施する。	<p>県内の他の学校でもすでに行われているところがあるようです。生徒会や学年などで、ぜひ取り組んでみてはいかがでしょうか。</p>

令和3年度 子どもたちからの市長への手紙・提言（中学校）

番号	提言	回答
30	山形県産の果物をドライフルーツにして給食で提供する。	学校給食の食材の一部を寒河江市産の野菜などを調理し、給食で提供しています。県産果物のドライフルーツも給食で提供できるよう検討していきます。また、給食だけでなくドライフルーツなどの加工品が開発できるよう農家と企業への支援をしていきます。
31	学校の校外学習として疎林に苗木を植える活動を行い、環境に対する意識を育む。	森林を適正に保全するため、森林伐採などは計画的に行っています。森林は、個人が所有しているものが多く、植栽を校外学習でおこなうのは難しいのが現状です。一方で、県内に多くのボランティア団体が森づくりに取り組んでいますので、みなさんも参加してみたいはいかがでしょうか。
32	教育の機会確保のため、不登校生徒へのオンライン授業を拡充する。	生徒1人1台タブレット端末を活用することにより、オンラインでの授業配信も可能になりました。不登校の生徒向けの授業配信について、先生方の会議・研修でも話をしています。積極的な活用を引き続き呼びかけていきます。
33	S N Sでのトラブルや悩みを相談できる「お悩みボックスの設置（手紙・メール）」を設置する。	山形県教育センターにメールでの相談窓口（non-ijime@pref.yamagata.jp）が開設されております。S N Sでのトラブルを含め、悩んでいることがあれば、こちらに相談してみてください。
34	公共施設の清掃など、少人数でも行えるボランティア活動の機会を増やす。	活動の日時や内容など計画を立ていただき、市役所にご相談ください。なお、市社会福祉協議会にボランティアセンターがあり、ボランティアの募集や活動の支援、夏休みボランティア体験事業などを行っています。
35	言語別の市報の配信や日本文化・寒河江の文化を発信するコーナーの設置、市役所など重要な手続きをする場所への翻訳機設置など、市内在住外国人の住みやすさを向上させる。	市報の配信はスマホアプリ「さがえポケットナビ」で行っていますが、言語別の市報配信は対応しておりません。言語別の市報配信などの機能の追加について検討していきます。また、市ホームページは、英語、中国語、韓国語、トルコ語に対応しておりますが、他の言語への対応も検討します。外国人が来庁された場合は、翻訳ツールを活用して対応しています。また、緊急の対応が必要な場合は、B Y O D（職員個人のスマホ等の業務上の使用）で対応しています。また、外国人の方向け日本語教室の実施や、生活に必要なごみの出し方などの説明も行っています。
36	世界の格差問題解消にむけたフェアトレードタウンとしてのまちづくりを行う。	市だけでなく、国や県、周辺市町村と解決方法などを探っていきたいと思います。今できることとして、私たち一人ひとりがフェアトレードの視点から、商品やサービスの選択をしましょう。
37	駅に市民の声を集めるためのアンケート設備を設置し、気軽に市政に願いを届ける仕組みをつくる。	市民から市政に関する意見をいただけるように、市が管理する施設9カ所に市政ポストを設置している他、市の代表メールでもご意見を受け付けております。
38	企業版ふるさと納税を促進する。	企業版ふるさと納税については、市のホームページで募集しているほか、内閣府のポータルサイトにも掲載し、寄附を募っています。多くの企業からご支援頂けるような政策立案に知恵を絞ってまいります。
39	寒河江の良さを広める。	本市では、昨年3月に広報戦略計画を作成し、マスコミへの情報提供やS N S等での情報発信を強化に取り組んでいます。今後もより一層、市内外に寒河江の良さが伝わるよう取り組んでいきます。